

言葉と言葉の新しい発見

校長 宅島 健司

この言葉は、フランスの詩人で評論家でもあったポール・ヴァレリーが詩について述べたものです。どういうことかという、例えば、詩ではありませんが遥か35年以上前に一世を風靡したコピーライターである糸井重里の作品「おいしい生活」。これは西武百貨店のキャッチコピー(惹句(じゃっく):人をひきつける短い文句。特に広告文などで、誇張してうたい上げた文句)として表現されたことばです。「おいしい生活」という言葉は国語的にいうと間違いです。「おいしい」と「生活」という言葉は直接つながりません。しかし、通常つながらない言葉を結びつけることによって、生活を豊かにするという本来デパートが持っている本質を、得も言われぬプラスイメージを持たせる雰囲気のある表現としてうたい上げています。

言葉は言葉と出会うことによって、新しい表現が広がります。また、通常よく耳にしたり、使われている言葉も、使用される場面やタイミングによって人に感動を与えたり、人の行動を決定づけるような大きな力を持つことがあります。

校長室の机上一月分の日めくりカレンダーがあります。それには「今日も明日も明後日も『ありがとう、先生!』」という見出しがついています。31日分、ある先生や教授がある生徒や学生に語った言葉が1日ごとに掲載されています。

新年度が始まり一か月経過し、高総体前のこの時期、関連するような言葉を選んでみました。

「向き不向きより前向き」

学校の先生になるために大学に通っていましたが、自分が教員に向いているのか悩んでいたときに「向き不向きよりも前向きな姿勢が大事」という言葉を教授からいただきました。おかげで今は教員として働いています。

「元気は出るものではなく、出すものです。」

テニスの試合でのこと、相手に追い込まれ、応援の声が小さくなりかけて、嫌なムードが広がったとき、先生のこの一言で、劣勢を跳ね返すことができました。いまでもこの言葉を思い出して、元気を出しています。

「失敗は恥ずかしいことではない。恥ずべきは、そこから、立ち上がらないことだ。」

中学1年で、サッカー一部ではじめて試合に出たとき、自分のせいで点を取られて、ひどく落ち込みました。そんなとき、この言葉で先生が励ましてくれました。

言葉には本当に力があります。何気ない言葉が人を傷つけたりする半面、人を勇気づけたり、何よりの励ましになったり、その人の生きる支えになることもあります。言葉を工夫して駆使したいものです。

第55回入学式・新任式・始業式

4月9日(月)の午後、本校体育館において第55回生の入学式が行われました。入学式には2・3年生も参加し、新1年生238名を盛大に迎えました。今年は、桜の開花が例年よりも早く、満開で入学式を迎えることはできませんでしたが、暖かな気候と新緑の息吹が力強く感じられる爽やかな雰囲気の中で、厳粛にそして盛大に執り行われました。晴れて西高生となった第55回生のみなさん、これからは「真の西高生」を目指し、仲間とともに協力し助け合い、3年間を生活していきましょう。皆さんの活躍に期待しています。

また、同日の午前中には新任式と始業式が行われました。新しく着任された先生方、そして新1年生を迎えるとともに、在校生も新学年となり、この日から平成30年度の西高が始まりました。【教務主任 宮地】



新入生宿泊研修

4月1日(水)～13日(金)、烏帽子岳にある青少年の天地で、新入生宿泊研修を行いました。集団行動や校歌指導、学習指導、オリエンテーリングなどを行い、充実した2泊3日となりました。共同生活を通じて、西高生として必要な基本的な生活習慣を身につけ、規律ある生活態度を確立し、クラスの中を深めました。最終日に行ったコンクールでは、成長した姿やクラスごとに工夫して作り上げた成果が見られました。これから自律した西高生へさらに成長してほしいと思います。【1学年担当 嶋田】

【集団行動コンクール】 男子優勝 4組・6組 女子優勝 5組

【校歌コンクール】 最優秀賞 3組 優秀賞 1組

【オリエンテーリング】 優勝3班(1・2組合同班)

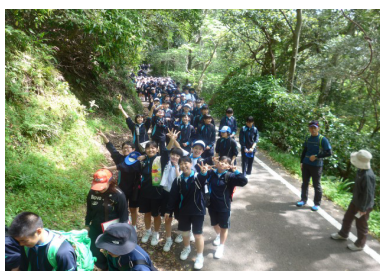


新入生部活動紹介 (SAKURAフェス)

4月3日(火)に、新入生に向けた部活動紹介「SAKURAフェス」がありました。コーラス、西高太鼓部、吹奏楽部の歓迎演奏から始まりました。部活動紹介では、1分間という制限された時間の中で各部の魅力が伝わってくる内容でした。実演して興味を引いたり、笑いをとって楽しさをアピールしたり、PR動画を上映したり、あるいはともに頑張り感動を味わおうと真剣に話すなど、各部が工夫を凝らし、新しい仲間を得ようと頑張っていました。現在は、部活動編成も終わり、新入生のみなさんは自分に合った部を選択し、日々の部活動に取り組んでいることと思います。西高は文化部、運動部ともに活発で、レベルの高い部が多いです。学習と両立させながら、部活動を通じていろいろなことを体験し、やりがいを感じていくのではないのでしょうか。新入生の皆さん、これから頑張っていってください。【生徒会担当 荒木】

歓迎遠足

歓迎遠足が4月27日(金)に弓張岳展望台にて行われました。当日は、天候にも恵まれ予定通りの開催となりました。到着後は、吹奏楽部による歓迎演奏をはじめ、新転任の先生方の紹介、生徒会企画によるクラス対抗長縄大会がありました。特にクラス対抗の長縄大会においては、クラス全員が一回でも多く飛べるようにと、声を掛け合って協力しながら取り組んでいました。その後の昼食・自由時間においても、仲間と美味しい昼食を楽しんだり、展望台から見える佐世保の景色を楽しんだり、大いに満喫していました。歓迎遠足を通して、心身のリフレッシュを図るとともに、クラス等の親睦も深まったことではないかと思えます。【生徒会担当 荒木】



部活動等結果報告

- ◎女子ハンドボール部 **平成30年度長崎県高等学校ハンドボール春季選手権大会 優勝**
- ◎男子ハンドボール部 平成30年度長崎県高等学校ハンドボール春季選手権大会 第3位
- ◎ソフトボール部 平成30年度長崎県高等学校ソフトボール春季選手権大会 第3位
- ◎弓道部 平成30年度第49回県北高校弓道大会
団体 男子Aチーム 第3位、女子bチーム 第3位
個人 男子 第4位 石澤清龍

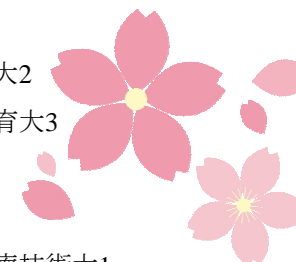
《5月の行事予定》

17	(木)	歯科検診(2年1~3組・3年)、眼科検診(1年)、Σ検査(1・2年)
23	(水)	開校記念日
24	(木)	生徒総会、心臓二次検診
30	(水)	木曜の授業、高総体壮行式
31	(木)	高総体代休
6月1日	(金)	高総体開会式(佐世保市)

平成30年度入試(52回生)の結果報告

【国公立大】109名合格

東京学芸大1、静岡大1、京都大1、和歌山大1、鳥取大1、島根大3、岡山大2
広島大6、山口大3、香川大1、高知大2、九州大5、九州工業大1、福岡教育大3
佐賀大6、長崎大9、熊本大7、大分大8、宮崎大6、鹿児島大5、琉球大2
神奈川保健大1、公立小松大1、長野大1、兵庫県立大1、鳥取環境大1
県立広島大2、山口東京理科大3、山口県立大3、下関市立大1、愛媛医療技術大1
高知県立大2、北九州市立大4、福岡県立大1、長崎県立大9、熊本県立大3、大分県立看護科学大1



【私立大】215名合格

酪農学園大1、東京国際大1、国際医療福祉大1、北里大2、昭和女子大1、創価大2、帝京大1
東海大1、東京音楽大1、日本大1、日本社会事業大1、神奈川大1、昭和音楽大1、東京芸大1
諏訪東京理科大1、京都産業大1、京都橘大1、龍谷大1、大阪経済大1、関西大1、近畿大11
四天王寺大1、神戸学院大2、神戸女子大1、武庫川女子大1、岡山理科大5、川崎医療福祉大1
広島文化学園大3、広島経済大1、福山大1、福山平成大1、安田女子大1、広島国際大6
九州産業大3、久留米大14、久留米工業大1、西南学院大9、西南女学院大1、筑紫女学園大1
中村学園大2、西日本工業大2、福岡大28、福岡工業大12、福岡女学院大2、九州栄養福祉大1
日赤九州看護大1、福岡女学院看護大1、純真学園大1、福岡看護大1、西九州大8、活水女子大5
長崎純心大5、長崎総合科学大9、長崎国際大33、崇城大4、九州看護福祉大3、熊本保健科学大5、
日本文理大2 他

【その他】

中村学園大短大1、福岡工大短大部1、福岡医療短大1、長崎短大1、防衛大学校1
岡山医療附属看護1、嬉野医療附属看護4、佐世保市立看護20、上天草看護1、天草市立本渡看護1
別府医療附属看護1、長崎リハビリテーション専門2、福岡看護1 他

【就職】

自衛隊2

今年度も京都大学や九州大学をはじめ多くの大学に合格し、おのおのの進路希望を実現していきました。この頑張りには53回生以降の在学生がきっと引き継いでくれることと思います。52回生が進学先でますます活躍し、社会に貢献できる人材として大きく羽ばたいていくことを期待しています。

【進路主任 春山】

